

平成21年全国消費実態調査の概要

1 調査の目的

全国消費実態調査は、国民生活の実態について、家計の収支及び貯蓄・負債、耐久消費財住宅・宅地などの家計資産を総合的に調査し、全国及び地域別の世帯の消費・所得・資産に係る水準、構造、分布などを明らかにすることを目的として、総務省が昭和34年の第1回調査以来5年ごとに実施しており、平成21年全国消費実態調査はその11回目に当たる。

2 調査の対象

全国のすべての世帯のうち、総務大臣の定める方法により選定された世帯を対象とし、二人以上の世帯と単身世帯とに分けて調査した。

福井県の二人以上の世帯では、無作為に抽出された9市2町（福井市・敦賀市・小浜市・大野市・勝山市・鯖江市・あわら市・越前市・坂井市・越前町・美浜町）の720世帯が調査対象となった。

調査世帯数

二人以上の世帯

全国 52,404世帯
福井県 720世帯

単身世帯

全国 4,402世帯
福井県 29世帯

3 調査事項

- (1) 家計上の収入と支出に関する事項
- (2) 品物の購入地域に関する事項
- (3) 品物の購入先に関する事項
- (4) 主要耐久消費財等に関する事項
- (5) 年間収入及び貯蓄・借入金残高に関する事項
- (6) 世帯及び世帯員に関する事項
- (7) 現住居及び現住居以外の住宅・宅地に関する事項

4 調査の時期など

二人以上の世帯については、平成21年9月、10月及び11月の3ヶ月間、単身世帯については、10月及び11月の2ヶ月間調査を実施した。

調査票の種類	調査事項	調査期日	
		二人以上の世帯	単身世帯
家計簿A	収入（勤労者世帯と無職世帯） 支出（すべての世帯）	9月、10月の 2ヶ月間	10月の1ヶ月 間
家計簿B	収入（勤労者世帯と無職世帯）	11月の1ヶ月間	

	支出（すべての世帯） 購入地域（すべての世帯） 購入先（すべての世帯）		
耐久財等 調査票	主要耐久消費財（40 数品目）に関する 事項	10 月末現在	
年収・貯蓄等 調査票	年間収入、貯蓄現在高、借入金残高な どに関する事項	11 月末現在	
世帯票	世帯、世帯員及び住宅・宅地に関する 事項	9 月 1 日現在	10 月 1 日現在